

地域と警察の架け橋

八日市場警察署協議会

認識しています。官民一体となつて安心して暮せる新しい時代と地域を作れるよう願っています。

委員 太田健治郎
(八日市場市)

警察署協議会は、警察署の業務運営に民意を反映させるため、住民の意見を聞くための機関です。
八日市場警察署協議会は、平成13年に設置され、住民の皆さんや自治体から8人が公安委員会から委員に委嘱されています。委員は、地域住民の意向を代表し、意見や要望などを述べてもうことが期待されており、今回、その活動や意見を掲載します。

警察署協議会への想い

会長 鈴木 秀夫

(八日市場市)

協議会は、平成13年6月1日

暴走族取締り等に要望反映

会長代理 並木 富子

(八日市場市)

協議会は、平成13年6月1日の設置以来12回を数えているが、回を重ねることに署の状況、協議会委員の忌憚のない意見、司法等に対する討議、その他要望等々、予定時間を超えて真剣に討議が行われ、さながら治安担当者会議の様相を呈している。先日、機会があり警察官の鍛成機関である千葉県警察学校の入学式を見学させていただいた。

訓練を耐え抜く姿に感銘

委員 並木こづえ

(光町)

深夜3時の自動販売機あらしを覚え、涙があふれた。被疑者の現行犯逮捕、夜間深夜におけるパトロール等、署員の

日夜を分かたぬ献身的かつ地道な努力に敬意を表する。

（敬称略）



官民一体

委員 井上 峰夫

(八日市場市)

安心して暮せる社会は、誰もが願っていることです。しかし、それは、ただ、待つているだけでは、実現できない事も誰でもが承知されているところです。どうしても敷居が高いと言われてしまう警察ですが、その敷居は高くなことをお知らせしていくのが警察署協議会の役割

安心の転送電話

委員 増田 純

(八日市場市)

数の増加に伴いその抑止に力を注ぎ、犯罪防止のため地域パトロールをこまめに実施している

委員 太田健治郎
(八日市場市)

早速協議会で質問。「パトロール等で不在の駐在所に電話した場合、事件等の通報が遅れないよう自動的に警察署に転送。間違つて繋がったわけではないので安心してお話を。」との回答でした。

住民の安心と安全を守る

委員 鈴木日出男

(野栄町)

協議会に出席して警察の業務状況等の説明を受け、改めて警察署の組織・業務等を理解しました。今、交通問題はもとより、悪質・凶暴な思いもつかない犯罪が増加傾向にあり、住民の安全と安心を守る職務に従事する一人として地域住民と警察のパイプ役として励みたいと思っています。

